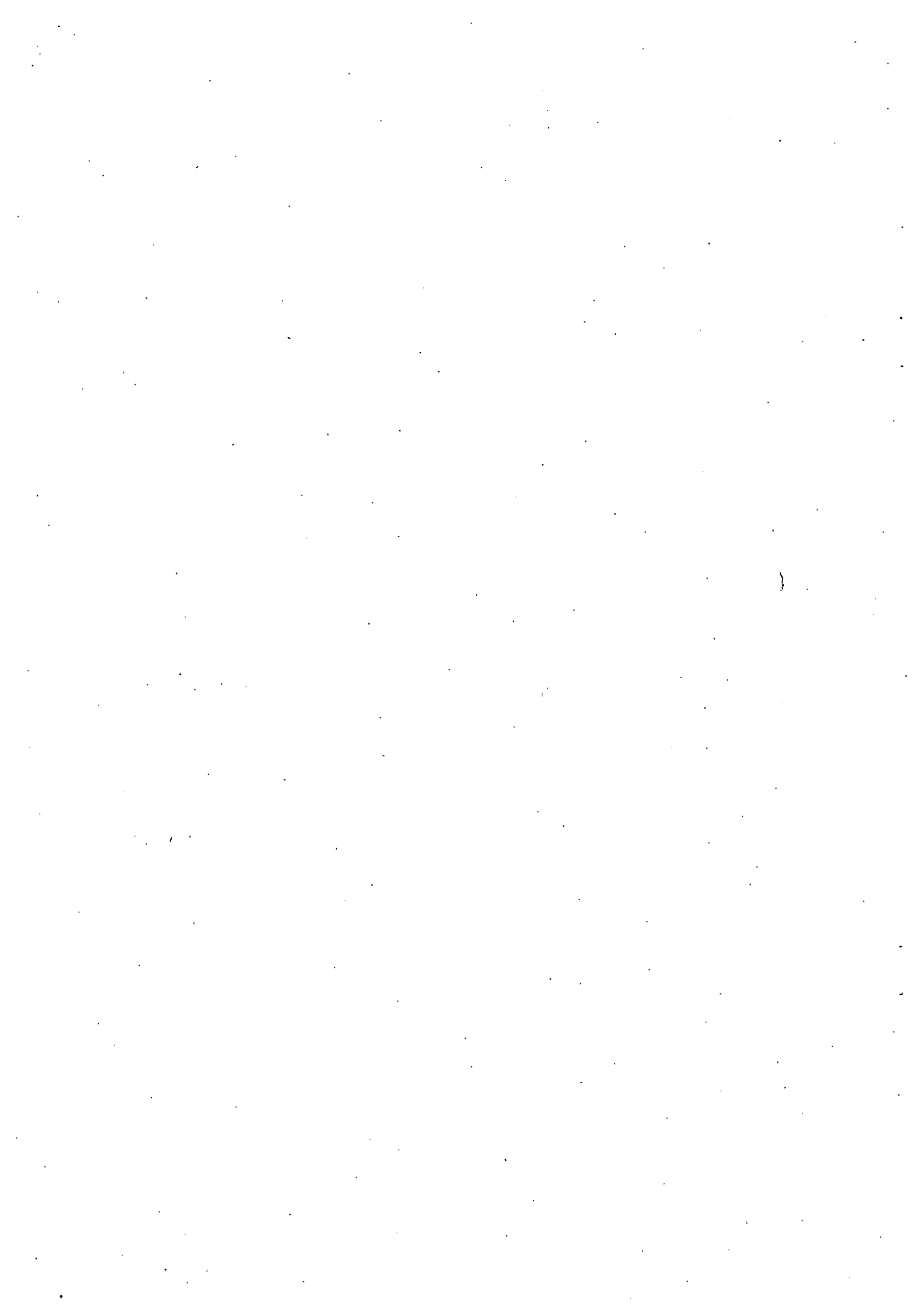


農林水産商工常任委員会提出資料

(平成31年3月6日)

項目	ページ
1 鳥取県スーパー農林水産業士（第2期生）の認定について 【とっとり農業戦略課】	1
2 「鳥取県産きぬむすめ」の特A再取得について 【生産振興課】	2
3 種雄牛「元花江（もとはなえ）」号の現場後代検定成績結果に ついて 【畜産課】	3
4 平成31年緑の募金について 【森林づくり推進課】	4
5 首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の 閉館・開館等について 【販路拡大・輸出促進課】	5
6 「星空舞」の生産・PR活動状況等について 【食のみやこ推進課、生産振興課】	6
7 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課、水産課】	7

農 林 水 産 部



鳥取県スーパー農林水産業士（第2期生）の認定について

平成31年3月6日
とっとり農業戦略課

本県の農林水産業を支える人材を育成するため、鳥取県内で農林水産業を学ぶ高校生を対象に、昨年度から「スーパー農林水産業士」制度を創設し、長期インターンシップや資格取得などの実践を行っているところです。

このたび11名の生徒を「スーパー農林水産業士（第2期生）」として認定し、知事から認定証の授与を行いました。

記

1 開催日 平成31年2月26日（火）

2 場 所 県庁第4応接室

3 認定状況

第2期生 11名（農業分野8名、林業分野1名、水産業分野2名）

高等学校	認定分野及び認定者数	卒業後の主な進路
倉吉農業高等学校	農業分野3名	鳥取大学農学部 農業大学校
鳥取湖陵高等学校	農業分野2名	
智頭農林高等学校	農業分野3名、林業分野1名	県内林業会社
境港総合技術高等学校	水産業分野2名	県内養殖会社 など

4 参列者

鳥取県知事 平井 伸治

鳥取大学農学部長 田村 文男 ※県立高等学校運営指導委員会（スーパー農林水産業士部会）特別顧問

鳥取県教育長 山本 仁志

各高等学校校長



[参考] スーパー農林水産業士制度について

分野	農業	林業	水産業
導入校	倉吉農業高校 鳥取湖陵高校 智頭農林高校	倉吉農業高校 智頭農林高校	境港総合技術高校
対象生徒	将来農林水産業及び関係事業者への就業を希望する生徒（2～3年生）		
対象プログラム	①長期インターンシップ （10日間以上）×2年間 ②食の6次産業化プロ育成講座	①長期インターンシップ （10日間以上）×2年間 ②安全衛生技能講習等	①沖合、沿岸、養殖漁業体験 （各1回）×2年間 ②海洋関係技能講習等
認証基準	県内就業を目指し、技術力・学力の学校評定が極めて優れている者		
認証審査	県立高等学校運営指導委員会（スーパー農林水産業士部会）		
認証生徒への支援	各種資格取得に係る経費の補助 / 関連する県内の専修学校等へ進学する際に奨励金交付 鳥取大学農学部推薦入試において農林業に関する資格として認定		

「鳥取県産きぬむすめ」の特A再取得について

平成31年3月6日
生産振興課

2月27日に日本穀物検定協会が公表した平成30年産米の食味ランキングで、「鳥取県産きぬむすめ」が2年ぶりに「特A」評価を取得しましたので、概要について報告します。

1 食味ランキングの概要

(1) 本ランキングは日本穀物検定協会が毎年実施しているもので、「鳥取県産きぬむすめ」が2年ぶり5度目となる最高評価の「特A」評価を取得した。

産地	品種名	H30	H29	H28	H27	H26	H30作付面積(比率)
鳥取	コシヒカリ	A	A	A	A	A	5,135ha(41%)
	ひとめぼれ	A	A	A	A	A	3,022ha(24%)
	きぬむすめ	特A	A	特A	特A	特A	3,580ha(28%)

(2) 「きぬむすめ」の作付は、年々増えており、本県以外に島根、岡山、山口、兵庫、静岡、和歌山で出品され、本県以外では山口が4年連続、岡山、兵庫が3年連続の「特A」評価を取得している。

【参考：全国の「特A」取得状況】

出品数：154銘柄、特A取得：55銘柄(H29：43銘柄)

中四国は特A取得が8銘柄(H29：4銘柄)

5度目の取得 → きぬむすめ(鳥取県)

4年連続 → きぬむすめ(山口県西部)

3年連続 → きぬむすめ(岡山県)

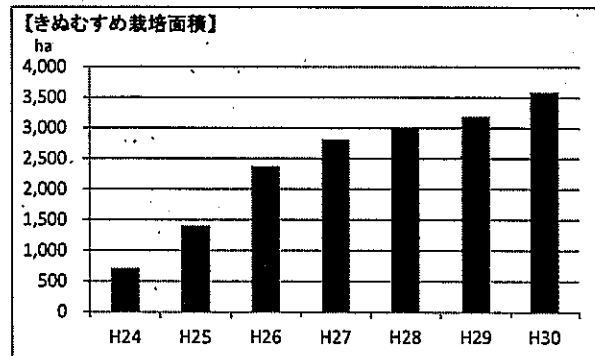
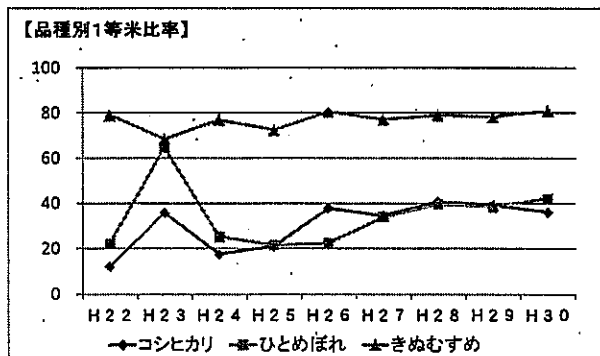
2年連続 → にこまる(高知県県北)、つや姫(島根県・4度目)

初取得 → あきさかり(徳島県)、ヒノヒカリ(香川県)

あきたこまち(愛媛県)

2 本県における生産

「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」の品質低下が問題となる中、品質・収量とも安定して高い「きぬむすめ」の評価が高まり、面積は年々増加(H30：3,580ha)してきている。



3 特A再取得に向けた取組

29年産米で特Aを逃したことを受け、関係機関からなる「きぬむすめ特A復活プロジェクト」を立ち上げた。農家に配布する「きぬむすめ」栽培手帳を見直し、生育に合わせたこまめな水管理の実施、品質・食味向上に向けた肥料施用及び田植後の中干しや適期収穫による「登熟歩合の向上」を徹底するなど、生産者、関係機関が一丸となって特Aの再取得に向けた取組を行った。

種雄牛「元花江（もとはなえ）」号の現場後代検定成績結果について

平成31年3月6日
畜産課

「元花江」号の現場後代検定*が終了し、2月18日（月）に開催した鳥取県和牛産肉能力検定委員会において、県の基幹種雄牛として選抜されました。

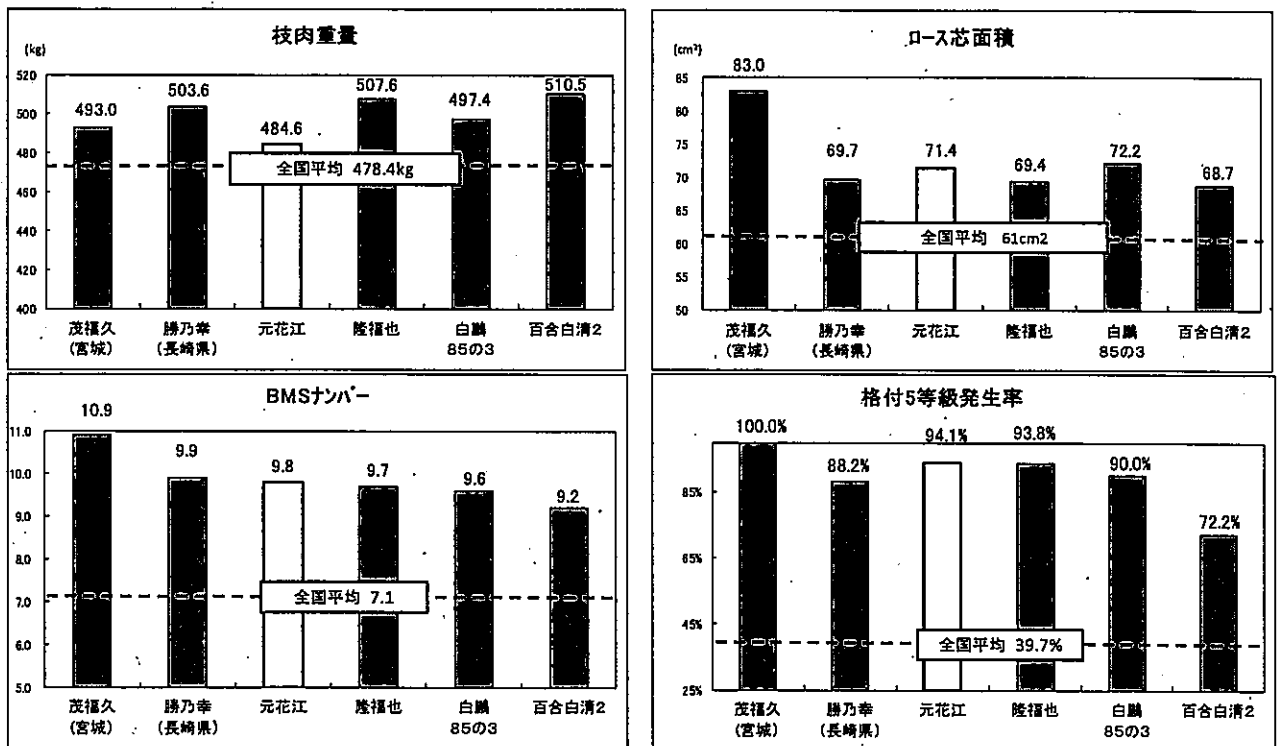
本牛のBMS（脂肪交雑）ナンバーは9.8となり、現在県内歴代最高の「隆福也（たかふくなり）」の記録を更新しました。また本牛は、2022年に開催される第12回全共鹿児島大会の交配種雄牛に指定されており、再び「肉質日本一」の原動力になると期待されています。

※現場後代検定：種雄牛の産肉能力（肉量、霜降りの入り具合等）の遺伝する能力を調べるため、種雄牛の子供（15頭以上）を農家等で通常に肥育をして出荷し、枝肉成績をもとに産肉能力を確認する能力検定試験のこと。この検定試験結果の優劣で種雄牛の能力評価が行われる。

1 検定成績について

- (1) 名号：「元花江（もとはなえ）」 平成25年8月17日生（5歳7ヵ月）
- (2) 産地：東伯郡琴浦町
- (3) 血統：父「安福久（やすふくひさ）」 母「もとはな2」

<全国の種雄牛との現場後代検定成績比較>



※全国平均は、平成29年度に全国で出荷された和牛肉の平均値（「枝肉成績とりまとめ概要(平成29年度)」(平成30年10月(独)家畜改良センターを参照) (畜産課調べ)

2 今後の予定について

- (1) 凍結精液は、5月から検定済み種雄牛精液として県内販売を開始します。
- (2) 第12回全共鹿児島大会の交配は今年12月に開始を予定しており、本県は「白鷗85の3」を父に持つ雌牛に「元花江」を掛け合わせて出品に取り組むこととしています。

平成31年緑の募金について

平成31年3月6日
森林づくり推進課

3月25日(月)から公益社団法人鳥取県緑化推進委員会により、県下一円で春の「緑の募金」運動が実施されます。

県は、この活動を支援し、県内の一層の森林整備・緑化の推進と県民の緑化意識の高揚を図ります。

1 平成31年緑の募金について

- (1) 運動期間 春期 3月25日(月)～5月31日(金)
秋期 9月1日(日)～10月31日(木)
- (2) 実施主体 公益社団法人鳥取県緑化推進委員会(理事長 稲田寿久 鳥取県議会議長)
- (3) 募金目標 25,000千円(平成30年実績額:21,516千円)
- (4) 使 途 森林整備や緑化活動を行う自治会やボランティア団体等の支援、みどりの少年団の育成、学校等緑化活動の推進

2 街頭キャンペーン

春の「緑の募金」運動開始に当たり、みどりの少年団等による街頭での募金活動を行い、「緑の募金」運動への理解と協力を呼びかけます。

日時 3月25日(月) 午前10時から11時30分まで

場 所	イオン鳥取北店前	イオンモール日吉津・イオン日吉津店前
参加者	賀露小学校みどりの少年団 公益社団法人鳥取県緑化推進委員会 鳥取市、鳥取県	日吉津小学校みどりの少年団 公益社団法人鳥取県緑化推進委員会 日吉津村、鳥取県

《参考》

○とっとりグリーンウェイブ植樹イベント「カエデとオウレンの植栽」

鳥取県森林環境保全税を活用して、森林を守り育てる意識の醸成を目的に、国際森林デー(3月21日)に合わせて開催します。併せて、天皇陛下御在位三十年記念植樹として位置づけます。

- 1 日 時 3月21日(木) 午前10時から午後2時30分まで
- 2 場 所 天木森林公園(八頭郡智頭町植師)
- 3 参加者 一般県民 40名
- 4 内 容 イタヤカエデ・ウリハダカエデの苗木とオウレンの親株の植栽
- 5 主 催 そまじゅく 柿塾、鳥取県

○第64回鳥取県植樹祭

植樹活動等を通じて広く森林づくり活動に県民参加を呼び掛けるとともに、第64回全国植樹祭の成果を継承し開催します。併せて、皇太子殿下の御即位を記念し、臨時記帳所の設置と記念植樹を行います。

- 1 日 時 5月11日(土) 午前10時から午後3時まで
- 2 場 所 とっとり出合いの森(鳥取市桂見) ※平成31年4月で開園20年
- 3 参加者 500名
- 4 内 容 表彰、森林・みどりへの思い発表、代表植樹、参加者植樹等
- 5 主 催 鳥取県、鳥取市、公益社団法人鳥取県緑化推進委員会

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の閉館・開館等について

平成31年3月6日
東京本部
販路拡大・輸出促進課

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」のリニューアルについては、鳥取県、岡山県及び次期運営事業者である(株)フジランド、(株)稲田屋本店の4者が共同で準備を進めているところですが、下記のとおり、閉館、開館等のスケジュールについて報告します。

記

1 アンテナショップ運営に係る日程等

- (1) 閉館日 平成31年3月28日(木) ※最終営業日
- (2) 開館日 平成31年4月26日(金)

2 今後のスケジュール案

3月 上旬 首都圏アンテナショップ閉館及び開館予定の告知開始
28日(木) 閉館

4月 1日(月)～25日(木) リニューアルに向けた改修工事、運営事業者の開館準備
26日(金) 開館

「星空舞」の生産・PR活動状況等について

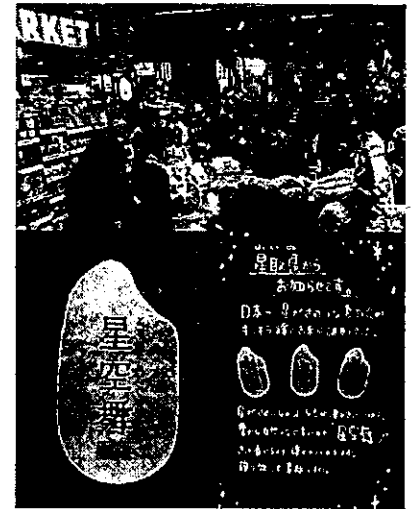
平成31年3月6日
食のみやこ推進課
生産振興課

1. 平成30年産米の「星空舞」のPRについて

(1) 関西圏でのPRについて

- ・2月22日(金)～28日(木)、大阪駅の商業施設「ルクア」内の「キッチン&マーケット」において、「星空舞」の試食宣伝販売を実施した。
(企画実施：全農とっとり、全農パールライス 協力：鳥取県)
- ・1キロ袋の販売(税込517円)を行うとともに、「星空舞」を使った弁当も限定販売し、POP等でPRした。
- ・試食した来店客からは「甘い」「もちもちしていて美味しい」などの感想があり、若い女性で3袋購入される方もいるなど、幅広い世代から好評であった。また、青色のPOPが目を引くことから、立ち止まって興味を持たれ、試食・購入される方もいた。

※今後(3月下旬～4月頃を予定)、関西圏のスーパーでの販売も調整中である。



(上) 売場風景 (下) 店頭POP

(2) 首都圏でのPRについて

- ・3月17日(日)に、東京スカイツリータウン「ソラマチ」でのイベント「スポーツフェスティバル」において、「ソラ」にちなんで「星空舞」のPRを行う予定である。(イベント主催：文化放送、東武タウンソラマチ)
- ・星空舞の試食宣伝販売、ステージイベントでのPR等を実施するほか、当日ソラマチ内の「コニカミノルタプラネタリウム“天空”」に入場された方(上映回限定)に、星空舞をプレゼントする予定である。

※上記イベントの告知も兼ねて、2月25日(月)に都内マスコミ4社(新聞社、WEBメディア)を訪問して星空舞の魅力をPRするメディアキャラバンを実施し、大手新聞社にも記事として掲載された。

(3) 県内でのPR等について

- ・1月12日(土)：鳥取県星空保全条例制定1周年記念イベント(ハワイアロハホール)
(試食PR、宇宙飛行士 山崎直子さんに贈呈(⇒ツイッターで約8万人に情報発信))
- ・1月下旬～：県内学校給食での提供(倉吉市1/29、鳥取市2/19)
- ・2月22日(金)～：県内主要JA直売所(わったいな、愛菜館、満菜館、アスパル)で、新たに作成した1キロ袋パッケージでの販売を開始
- ・3月9日(土)～10日(日)：米と肉フェア2019(わったいな)
(星空舞を使ったおにぎり作り、試食宣伝等を予定)

2. 平成31年産米の生産等について

- ・平成31年度(2020年度)は大幅に栽培面積を増やし、本格栽培を目指す。

※生産拡大計画 (H30年度) 5.1ha ⇒ (H31年度) 300ha ⇒ (H32年度) 1,000ha

⇒ 概ね5年後の生産目標：3,000ha、本県主食用米に占める割合：25%を目指す。

- ・高品質・良食味米の生産に向けて、栽培基準の遵守等を要件とする生産者登録制度を設け、生産者とJAグループなど関係機関が一体となって生産・販売に取り組む。併せて、各JAにおいて生産部会を設置し、栽培管理技術の向上に取り組む。
- ・平成31年度早期に、JAグループや県などで構成される「星空舞ブランド化推進協議会(仮称)」を設立し、具体的な生産・販売戦略等について検討を行う予定である。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成31年3月6日
農地・水保全課
水産課

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	備 考
農地・水保全課 (中部総合事務所農林局)	天神野地区域ため池(中尾尻ため池)改修工事(その1)	倉吉市 鶴河内	株式会社チュウブ 代表取締役社長 小柴 雅央	(当初契約額) 160,812,000円	平成30年1月26日 ~ 平成30年10月9日	(当初契約年月日) 平成30年1月26日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体工 掘削工 V=11,224m ³ 盛土工 V=12,965m ³ 堤体改良工 V=3,914m ³ 湧水処理工 1式	
				(第1回変更後契約額) 175,639,320円 (変更額) 14,827,320円		(第1回変更契約年月日) 平成30年3月13日	取水施設工 底瀬工 L=87.5m 土砂吐ゲート工 1基 付帯工 1式 水路改修 30m	
				(第2回変更後契約額) 185,457,600円 (変更額) 9,818,280円	(変更後工期) 平成30年12月20日	(第2回変更契約年月日) 平成30年7月12日	仮設工 工事用道路設置撤去、水替工 1式 (-) 舗装復旧 A=149m ²	
				(第3回変更後契約額) 185,977,080円 (変更額) 519,480円	(変更後工期) 平成31年3月15日	(第3回変更契約年月日) 平成30年10月26日		
				(第4回変更後契約額) 187,112,160円 (変更額) 1,135,080円		(第4回変更契約年月日) 平成31年2月22日	○変更内容 工事用車両の通常通行によって破損した、農道の舗装復旧工を追加したことに伴う増額。	

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
水産課 (営繕課)	境漁港高度衛生管理型市場整備事業1号上屋新築工事 (電気設備)	境港市 昭和町	境漁港高度衛生管理型市場整備事業1号上屋新築工事(電気設備)岡田電気・美保テクノス特定建設工事共同企業体 岡田電気株式会社 代表取締役 島橋 祐二	(当初契約額) 261,107,280円 (第1回変更後契約額) 287,763,840円 (変更額) 26,656,560円	平成29年6月10日 ～ 平成31年4月30日	(当初契約年月日) 平成29年6月9日 (第1回変更契約年月日) 平成31年2月14日	【工事内容】 1号上屋新築に伴う電気設備工事 電灯・動力・変電機・拡声・火災報知・構内配線経路・構内通信線路設備 ○主な変更内容 ・併用開始時のEVリフトの導入台数の増加による充電用コンセントの増設に伴う変電機の容量増強 ・営業許可のための手洗器・消毒装置・ハンドドライヤー増設による100Vコンセントの追加 ・放送・警報・アラートに係る工事の追加(2号上屋を介している当該施設を2号上屋解体前に接続管えを行うため)	
水産課 (営繕課)	境漁港高度衛生管理型市場整備事業1号上屋新築工事 (機械設備)	境港市 昭和町	境漁港高度衛生管理型市場整備事業1号上屋新築工事(機械設備)シンセイ・モリタ特定建設工事共同企業体 株式会社シンセイ 代表取締役 濱田 正道	(当初契約額) 383,400,000円 (第1回変更後契約額) 417,816,360円 (変更額) 34,416,360円	平成29年6月9日 ～ 平成31年4月30日	(当初契約年月日) 平成29年6月8日 (第1回変更契約年月日) 平成31年2月14日	【工事内容】 1号上屋新築に伴う機械設備工事 冷凍庫・換気・自動制御・衛生器具・給水・排水・消火・工業用水・清浄海水・冷海水・シャワー・ベット・次亜塩素酸・フロワー・冷却・仮設次亜設備 ○主な変更内容 ・砕氷機の仕様変更及びそれに伴う防熱工事の変更 ・故障時の対応を円滑にするため、より単純な仕様の水搬送方式に変更した。 ・自動計量装置の機能追加(リモコン遠隔操作機能等) ・荷さばき等の作業性を高めるための変更である。 ・次亜塩素酸発生装置の機能追加(自動濃度調整機能) ・濃度の安定した次亜塩素酸を供給するための変更である。(次亜塩素酸は気温により濃度変動する)	